



新発田民主商工会
新発田市豊町2-3-3
TEL0254-22-4390
FAX 22-4705
2022.7.19
No 2307

参議院選挙新潟選挙区 森裕子候補健闘も

参議院選挙は7月10日に投開票され、新潟選挙区では自民党新人の小林一大氏が初当選しました。新発田民商も推薦し、4選を目指した立憲民主党の森裕子氏は健闘しましたが、及びませんでした。森氏は「県民、国民のために再び国会で戦えないのが悔しい」と語りました。「支援」「奮闘」いたいた役員・会員・読者のみなさん、ありがとうございました。

【開票結果】

当 517, 581票 小林 一大
448, 651票 森 裕子
32, 500票 遠藤 弘樹
17, 098票 越智 寛之

聖籠支部

物価高騰・新型コロナ対策支援を

聖籠町に要望

聖籠支部は11日、聖籠町長と懇談し、コロナ禍と物価高騰の下で地域経済を支えるために頑張っている中小業者への支援策を要望しました。

青年部がインボイス・消費税学習会

7月8日に青年部は役員会を行い、7月28日、8月1日に民商事務所2階にて、インボイス学習会の開催を決定しました。

長谷川青年部長（建築）は「自分自身インボイス制度をまだ理解しきれていない。消費税納付をしたことがないので、消費税の仕組み自体もわからないことが多い。まわりの職人から、インボイスという言葉だけはよく聞くようになつたが、だれも正確な情報を知らず、不安になつていて。自分も含め、もっと正確な情報を知つてもらいたい」と話しました。

インボイス学習会には青年部員以外の会員、会外業者も参加歓迎です。

今後の動向

中村会長は「物価高騰によって業者も客も困つている」と話し、国の地方創生臨時交付金を活用した中小業者・農家への支援と町民の負担軽減などを要望しました。西脇町長が「町独自の『ハッピーチケット』を町内の全世界に配布し一般家庭への支援を図るほか、飲食・観光・交通事業者への支援策を考えており、中村会長は他の自治体の事例も紹介しながら「困っている全ての業種に対して支援を」と訴えました。町長は、「他自治体の施策も参考にして不公平感が生まれないよう取り組みたい。給食費への助成も考えている。事業主への傷病給付金は、国保財政への影響を確認した上で検討したい」と述べました。

物価高騰に悲鳴

各種報道でも連日取り上げられているように物価高騰への負担と実感が急速に高まっています。

民商会員からも業種を問わず資材や経費の高騰で悲鳴が上がっています。居酒屋やラーメン店の会員は「業務用の食用油が年初頭から倍近い値段になつていて、麺、プロパンガス、電気も値上がりし、今まで値上げせずにがんばってきたが、限界だ」、建築業者の会員は「外注、資材など全て値上がりしている。資材自体が品薄で欲しい資材がすぐ入らず困つていて」と話しました。

新発田市は物価高騰対策に支援金・補助金給付を始めました。使える支援金・補助金は使って、少しでも負担を軽減しましょう。

申請方法、必要書類など詳しくは裏面、又は民商までお問い合わせください。



支部で相談会やります！

猿橋支部、五十公野支部は先日役員会を開催し、新発田市が開始した物価高騰対策の支援金・補助金の相談会開催を決定しました。



役員の一人は「自分も含め、今の物価高騰に困つている会員は多い。申請期間も長くないのでスピード感が大切。すぐにやろう！」相談者に説明できるよう自分が早速申請する」と話しました。



- 7月21日（木）・聖籠支部インボイス学習会
- 7月27日（水）・猿橋支部支援金相談会
- 7月28日（木）・青年部インボイス学習会